

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	無	応募総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんきゅうしゅうこうきょうがくだん		団体ウェブサイトURL	
	公益財団法人九州交響楽団		http://www.kyukyo.or.jp	
代表者職・氏名	理事長 櫻井 文夫			
制作団体所在地	〒	814-0133	最寄り駅(バス停)	西鉄バス荒江四角停
	福岡県福岡市城南区七隈一丁目11番50号 末永文化センター内			
電話番号	092-822-8855			
ふりがな 公演団体名	こうえきざいだんほうじんきゅうしゅうこうきょうがくだん		団体ウェブサイトURL	
	公益財団法人九州交響楽団		http://www.kyukyo.or.jp	
代表者職・氏名	理事長 櫻井 文夫			
公演団体所在地	〒	814-0133	最寄り駅(バス停)	西鉄バス荒江四角停
	福岡県福岡市城南区七隈一丁目11番50号 末永文化センター内			
制作団体 設立年月	1953年(昭和28年)10月			
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等	
	理事長 櫻井 文夫 副理事長 柴田 建哉 ほか2名 専務理事 本田 一郎 ほか理事3名、監事2名、評議員13名		楽団員 59名 事務局員 22名 (令和5年9月1日現在)	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名		営業担当/宮坂 奈津子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者		事務局長/大野 寛
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	natsu.q104@kyukyo.or.jp			

<p style="text-align: center;">制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>1953年創立。財団法人化を経て2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、九州の常設オーケストラとしてアジアの交流拠点都市“福岡”に本拠地を置く。</p> <p>初代常任指揮者・石丸寛(現・永久名誉音楽監督)。その後、森正、安永武一郎(現・永久名誉指揮者)、フォルカー・レニック、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎、秋山和慶が歴任し、2013年からは小泉和裕が音楽監督を務めた。2024年に小泉和裕は終身名誉音楽監督となり、首席指揮者に太田弦、ミュージック・アドバイザーに篠崎史紀が就任。また、桂冠指揮者に秋山和慶、名誉客演指揮者に小林研一郎を擁する。</p> <p>「九響ビジョン」に掲げる活動理念のもと、アクロス福岡での「定期演奏会」をはじめ、「天神でクラシック」、「名曲・午後のオーケストラ」等の自主公演のほか、「中学生の未来に贈るコンサート」、青少年向けのコンサート、オペラやバレエ、合唱との共演、ポップス、映画音楽、ファミリーコンサートなど福岡県を中心に九州各地で年間約150回の演奏活動を行っている。</p> <p>2006年から「九響シリーズ」9タイトル、小泉九響で「ベルリオーズ／幻想交響曲」、「ベートーヴェン／交響曲第9番」、「マーラー／交響曲第8番《千人の交響曲》」、「マーラー／交響曲第3番」、「マーラー／交響曲第2番《復活》」のCD等をリリース。</p> <p>これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。</p>																			
<p style="text-align: center;">学校等における 公演実績</p>	<p>令和6年度 文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」:9公演【予定】</p> <p>令和5年度 文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」:8公演</p> <p>令和4年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－5公演 文化庁「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」:5公演</p> <p>令和3年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－:10公演 文化庁「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」:3公演</p> <p>令和2年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－:7公演 文化庁「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」:9公演</p> <p>令和元年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－:9公演</p>																			
<p style="text-align: center;">特別支援学校等における 公演実績</p>	<p>文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－ 宮崎県立みなみのかぜ支援学校 令和元年 6月21日(金)</p> <p>公益財団法人福岡県市町村振興協会「中学生の未来に贈るコンサート(室内楽公演)」 <直近1年></p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">福岡県立古賀特別支援学校</td> <td>令和5年10月24日(火)</td> </tr> <tr> <td>福岡県立田主丸特別支援学校</td> <td>令和5年11月20日(月)</td> </tr> <tr> <td>福岡県立福岡聴覚特別支援学校</td> <td>令和5年11月21日(火)</td> </tr> <tr> <td>福岡県立大牟田特別支援学校</td> <td>令和5年11月22日(水)</td> </tr> <tr> <td>福岡県立福岡聴覚特別支援学校</td> <td>令和6年10月 3日(木)【予定】</td> </tr> <tr> <td>久留米市立久留米特別支援学校</td> <td>令和6年11月11日(月)【予定】</td> </tr> <tr> <td>大牟田市立大牟田特別支援学校</td> <td>令和6年11月20日(水)【予定】</td> </tr> <tr> <td>福岡県立福岡特別支援学校</td> <td>令和6年11月26日(火)【予定】</td> </tr> <tr> <td>福岡県立古賀特別支援学校</td> <td>令和6年11月27日(水)【予定】</td> </tr> </table>		福岡県立古賀特別支援学校	令和5年10月24日(火)	福岡県立田主丸特別支援学校	令和5年11月20日(月)	福岡県立福岡聴覚特別支援学校	令和5年11月21日(火)	福岡県立大牟田特別支援学校	令和5年11月22日(水)	福岡県立福岡聴覚特別支援学校	令和6年10月 3日(木)【予定】	久留米市立久留米特別支援学校	令和6年11月11日(月)【予定】	大牟田市立大牟田特別支援学校	令和6年11月20日(水)【予定】	福岡県立福岡特別支援学校	令和6年11月26日(火)【予定】	福岡県立古賀特別支援学校	令和6年11月27日(水)【予定】
福岡県立古賀特別支援学校	令和5年10月24日(火)																			
福岡県立田主丸特別支援学校	令和5年11月20日(月)																			
福岡県立福岡聴覚特別支援学校	令和5年11月21日(火)																			
福岡県立大牟田特別支援学校	令和5年11月22日(水)																			
福岡県立福岡聴覚特別支援学校	令和6年10月 3日(木)【予定】																			
久留米市立久留米特別支援学校	令和6年11月11日(月)【予定】																			
大牟田市立大牟田特別支援学校	令和6年11月20日(水)【予定】																			
福岡県立福岡特別支援学校	令和6年11月26日(火)【予定】																			
福岡県立古賀特別支援学校	令和6年11月27日(水)【予定】																			
<p style="text-align: center;">参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p style="text-align: center;">有</p>																		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p style="text-align: center;">https://youtu.be/Eje8JXibHU8</p>																		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">ID:</td> <td style="text-align: center;">無</td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td style="text-align: center;">無</td> </tr> </table>	ID:	無	PW:	無														
ID:	無																			
PW:	無																			

別添	あり
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益財団法人九州交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○

企画名	『物語のあるオーケストラ音楽』 ～ 物語の情景を思い浮かべながら聴いてみよう ～
-----	---

企画のねらい	<p>物語をもとに作られた作品をプログラム。 分かり易いあらすじ解説を交えることで物語を想像しながら演奏を聴くことができ、子どもたちの豊かな感性を育むことができる。 メインプログラムの音楽物語「パール・ギュント」では、あらすじ解説に加え登場人物や情景をパネルで紹介することで物語の情景を想像しながら演奏を聴き理解を深めることができる。</p>
--------	---

演目概要・演目 選択理由	<p>【メインプログラム】 西田紘子構成 グリーグ作曲 音楽物語「パール・ギュント」 公演後半のメインプログラム。ナレーションや登場人物の台詞を入れた当楽団オリジナル脚本と、情景や登場人物の気持ちを表現した生の演奏で、児童生徒は物語の世界観を膨らませることができる。あらすじ解説のほか登場人物や情景をパネルで紹介し、物語の理解を深める。また、楽器の特徴や音色を生かした物語の情景を感じることができる。</p> <p>【指揮体験】 モーツァルト作曲 歌劇「フィガロの結婚」序曲の冒頭部分 ワークショップでの指導やお手本DVDを使った自己練習でより印象に残る体験となる。</p> <p>【打楽器共演】 エルナンデス作曲 エル・クンバンチェロ リズムを刻む打楽器でプロのオーケストラの演奏に参加する。ワークショップでは基本的なリズムを指導し、本公演までの練習では基本に囚われ過ぎない自由な発想やアドリブ的な演奏で児童生徒の発想力を育て、継続してグループ練習を行うことで協調性やコミュニケーション能力を身に付けることができる。</p> <p>【楽器紹介】 山本和彦編曲 フォークダンスメドレー 当楽団がオリジナル編曲した作品でオーケストラの楽器を紹介する。九響ダンサーズにもご注目！</p> <p>【アンコール】 オーケストラの演奏で校歌合唱 ヨハン・シュトラウスⅠ世作曲 ラデツキー行進曲 オーケストラの伴奏で校歌を合唱。ラデツキー行進曲では手拍子で演奏に全員参加。</p>
-----------------	--

児童・生徒の参加 又は体験の形態	<p>【指揮体験】 児童生徒の代表者がワークショップで練習した曲でオーケストラを指揮する。 【打楽器共演】 児童生徒の代表者がワークショップで練習した曲でオーケストラと共演する。 ※音楽室にある打楽器を使用したり身近な物を打楽器に見立てる。 【校歌合唱】 校歌をオーケストラ演奏用に編曲しアンコールで全員合唱する。</p>
---------------------	--

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	指揮体験:2～3名/打楽器共演10名前後
		鑑賞人数目安	鑑賞人数に制限はありません。

本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※別添No.1【企画書】を参照</div>
	<ol style="list-style-type: none"> チャイコフスキー作曲 バレエ音楽「くるみ割り人形」より 小序曲 (4') クリスマスイヴの夜くるみ割り人形をプレゼントされた少女クララが夢の中でおとぎの国へと旅をする物語。 チャイコフスキー作曲 バレエ音楽「くるみ割り人形」より 金平糖の踊り (3') 夢の中でクララは美しい王子に姿を変えたくるみ割り人形とお菓子の国へとたどり着く。 金平糖の精が二人を出迎えお菓子の国の饗宴が始まる。 【楽器紹介】 山本和彦編曲 フォークダンスメドレー (6') マイムマイム [イスラエル民謡] ～ オクラホマミキサー [アメリカ民謡] ～ ジェンカ [フィンランド民謡] 当楽団がオリジナル編曲した楽器紹介曲。オーケストラで使用する楽器やその特徴を紹介。 【指揮体験】 モーツァルト作曲 歌劇「フィガロの結婚」序曲の冒頭部分 ♪ (6') 主人公フィガロがフィガロが仕える伯爵とフィガロの花嫁スザンナをめぐる恋愛物語。 冒頭部分でオーケストラを指揮体験。 メンデルスゾーン作曲 劇付随音楽「真夏の夜の夢」より 結婚行進曲 (5') シェイクスピアの戯曲が元になった若い男女4人と妖精が繰り広げるドタバタ喜劇。 【打楽器共演】 エルナンデス作曲 エル・クンバンチェロ ♪ (6') ラテン音楽を代表する作品。当楽団オリジナル編曲でオーケストラと共演。

- ・ 体育館フロアに舞台を設置しステージの前列からひな壇を組みます。
※体育館床面の傷つき防止のため養生シート敷設をお願いいたします。
- ・ 設置舞台は、幅約18m×奥行約9m、指揮台と最前列の間は2mです。
- ・ 楽器ケースを置く長テーブルを体育館の両脇に長机を各5～6台設置します。
- ・ その他、空きスペースに大型楽器ケースや備品運搬用カーゴを置きます。



※生の演奏でオーケストラの迫力を体感!



※楽器紹介曲では九響ダンサーズにご注目!



※大人気の指揮者体験コーナー♪



※身近な物が打楽器に! 打楽器でオーケストラと共演🥁



※あらすじ解説と挿絵で物語の理解を深めます



※オーケストラの伴奏で校歌を合唱🎵

公演に係るビジュアル
レイメージ
(舞台の規模や演出が
わかる写真)

※採択決定後、
図面等の提出を
お願いします。

著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用权等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	ラファエル・エルナンデス
	該当事項がある場合 権利者名	一般社団法人日本音楽著作権協会 JASRAC	許諾確認状況	採択後手続き予定

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 公益財団法人九州交響楽団】

ワークショップのねらい	<p>オーケストラや音楽に直接触れる機会が少ない児童生徒たちにも興味を持ってもらえるよう、プロの演奏家が分かりやすく楽しいお話を交えながら【鑑賞指導】を行う。「本公演を100倍楽しむ！」ために、国ごとで異なるの“音名”のお話や、色々な“音階”を説明し演奏を聴く中でその特徴を感じてもらおう。また、『音楽の大切な三つの柱』を分かりやすく説明し、「メロディ」のおもしろさや「ハーモニー」の不思議、「リズム」の仕組みを演奏を聴いて感じてもらう。</p> <p>【実技指導】では、『指揮体験』練習や『打楽器共演』練習を通して音楽や楽器に興味を持ってもらうと共に、自由な発想やアドリブ的な演奏で児童生徒の想像力を育て、また、継続したグループ練習の中でチームワークの重要性を体感し、協調性やコミュニケーション能力を身に着ける。</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	1クラス(35～40名)から1学年(90～100名)程度
ワークショップ実施形態及び内容	<p>【鑑賞指導】</p> <p>1 『ドレミの“いろは”』 ～「本公演を100倍楽しむ！」ための『聴き方』を学ぶ～ オーケストラの一般的な配置図を見ながら楽器の紹介やその特徴を紹介する。「ドレミファソラシド」の呼び方が国によって異なることや、演奏を交えながら色々な音階を説明しその特徴を感じてもらおう。</p> <p>2 『音楽の三つの大切な柱』 ～これを知ると、クラシックのみならずポップスや童謡、唱歌まで音楽がおもしろくなる！～ 音楽は『三つの大切な柱』で成り立っていることを演奏を交えながら説明し感じてもらう。</p> <p>・「メロディ」…曲の中心となる旋律のことで聴く人に曲の印象を与えたり感情を伝える役割がある。</p> <p>・「ハーモニー」…一つ一つの音が同時に演奏されて生まれる“調和”の事で、“様々な物同士の関係がうまくいっている様子”。複数の音が同時に演奏されることを“和音”といい、明るい和音を“長調”、暗い和音を“単調”という。</p> <p>・「リズム」…聴く人にリズム感や躍動感を与える役割がある。(「リズム」については【実技指導】で説明し共演の練習をする。)「リズム」と同様に大切な「拍子」を異なる拍子の演奏を聴いてその違いを感じてもらおう。</p> <p>【実技指導】</p> <p>1 『指揮体験』練習 当楽団オリジナル制作の「お手本DVD」を見ながら拍子やリズム、指揮方法を説明し、ピアノと弦楽器等を指揮して指揮練習をする。「お手本DVD」を実施校へ貸与し、本公演での指揮体験の練習教材としてもらう。</p> <p>2 『打楽器共演』練習 共演曲の映像を観てもらい共演楽器や曲のイメージを膨らませたうえで、基本的なリズムや各パートの重なりを分かりやすく説明し練習をする。児童生徒の中から数人に前へ出てもらい、パート毎に部分練習を繰り返し、ワークショップの最後には「練習用映像」に合わせて演奏し更に共演のイメージを膨らませてもらう。前へ出ていない児童生徒には手拍子やボディーパーカッションで練習に参加してもらう。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>特別支援学校でワークショップを実施する場合は、実施前に学校を訪問し児童生徒の状況を把握し無理の無いワークショップの内容や進行を検討する。過去の本公演映像を参考に企画意図や公演内容、児童生徒参加プログラムを学校へ詳細に説明し理解を得たうえでワークショップを実施する。必要に応じて、本公演での児童生徒の共演参加プログラムについて実施校と協議する。</p> <p>その他、ワークショップ参加人数や学校にある楽器の状況を事前に確認し、楽器の数が不足するような場合は、身近なものを打楽器に見立て、出来る限り多くの児童生徒が共演練習に参加できるよう準備をする。また、ワークショップ実施時期は残暑が厳しいため、児童生徒や派遣者の熱中症対策として実施会場や環境について実施校と協議する。</p>		

別添

なし

本事業への応募理由

【公演団体名

公益財団法人九州交響楽団

】

①本事業に対する取り組み姿勢

「将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的な地域格差の解消を促進することを目的とする。」という本事業の趣旨を念頭に置き、企画意図を明確にし、ワークショップから本公演まで一貫性のあるテーマでプログラムを構成している。

共演プログラムについては、練習の成果を十分に発揮し、本公演でのプロのオーケストラと共演という貴重な体験を充実したものにできるよう、ワークショップでは当楽団オリジナルの「お手本DVD」や「練習用映像」を有効に用いた指導や練習を行う。本公演までの練習方法や演奏のコツを丁寧に説明する。ワークショップや本公演までの練習の過程に於いて子どもたちの発想力や協調性、コミュニケーション能力の育成を図る。

本公演後半にはクラシック音楽の名曲をプログラミングする。児童生徒が理解しながら名曲を聴くことができるよう、特徴的な部分の分割演奏や挿絵、作品のあらすじを分かりやすく説明したナレーションを交えることで、児童生徒の芸術鑑賞能力向上を図る。

令和7年度は、令和3年度に取り上げ好評を得たイブセンの戯曲「ペール・ギュント」のためにグリーグが作曲した音楽物語「ペール・ギュント」を再演する。令和6年度と令和元年度は、ストラヴィンスキー作曲のバレエ組曲「火の鳥」(1919年版)を取り上げ各方面から好評を得た。令和4年度は、バーンスタイン作曲の「ウエスト・サイド・ストーリー」セレクションを、令和5年度は、ドヴォルザーク作曲の序曲「謝肉祭」を取り上げた。

②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫**【事業全体】**

企画のテーマや意図を始め、ワークショップ・本公演の実施内容、実施日程調整、会場環境確認、当日準備など実施校へ丁寧な説明を行う。実施校からの問い合わせに対しては迅速に対応し課題があれば改善策を講じる。実施日までのタイムスケジュールや状況確認など実施校と細目に連絡をとり、双方に懸念事項がないよう心掛ける。

具体的運用方法は、実施校への連絡や共有事項はメールやFAXで予め概要を伝え、うえで電話確認するなど、担当の先生に出来る限り負担をかけないよう心掛ける。異動等で応募時と実施時で担当の先生が変更になった場合は、それまでの経緯や進捗状況を説明し、実施までの準備が円滑に進むよう心掛ける。

また、学校巡回公演事務局への連絡事項はメール送信し、必要に応じて電話で補足説明する。事務局休業日に連絡事項が発生した場合は、経緯や履歴を共有するためにメールで第一報を伝え、後日電話で状況報告と補足説明する。

【ワークショップ】

ワークショップの位置付けや本公演への繋がり、ワークショップの実施内容、事前学習や共演練習のための学校準備楽器、教材提供について実施校へ十分な説明を行う。

主指導者・補助者が共通の認識でワークショップに臨めるよう、演奏曲やお話、手順、教材使用などについて進行台本を作成したうえで事前にはリハーサルを行い、スムーズに進行できる体制を整えている。

ワークショップでの指導や本公演までの共演練習を考慮した上で、児童生徒の共演参加曲目については、楽団オリジナルの「お手本DVD」や「練習用映像」を制作し実施校に貸与する。実施校へワークショップ終了後本公演までに共演のための練習時間を割いて貰えるようお願いをする。共演練習を進める中で不明な点があれば、都度説明し必要に応じて楽団員から直接説明ができる体制を整えている。

【本公演】

本事業の企画テーマや意図、ワークショップ内容、ワークショップから本公演への繋がり、本公演の流れを楽団内で共有する。「進行台本」を作成し、指揮者をはじめ出演者、スタッフが共通の認識で本公演に臨み、スムーズに進行できる体制を整えている。

また、オーケストラやスタッフ、楽器運搬トラックの動きを記載した「タイムスケジュール」を事前に実施校へ提出し、情報共有を図ると同時に、授業や児童生徒の登下校の妨げや、近隣に迷惑をかけることがないよう心掛ける。当日リハーサル前には、担当の先生、指揮者、司会者、音楽主幹、ステージマネージャー、インスペクター、本事業担当で進行確認の打ち合わせを行い、スムーズな進行に努める。

実施校の要望により午前公演や大規模校に於ける複数回公演を実施する場合は、実施校へ十分な説明を行い理解を得たうえで前日仕込みを行い本公演当日がスムーズに進行するよう努める。

本事業に対する
取り組み姿勢、および
効果的かつ円滑に実施
するための工夫



令和7年度「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」

公益財団法人九州交響楽団



当楽団は企画のテーマや意図を明確にし、ワークショップから本公演まで一貫性のあるテーマでプログラムを構成します。

理解しながら名曲を聴くことができるよう、分割演奏や楽器紹介、作曲家や作品の時代背景を分かりやすく説明したナレーションを交え、児童生徒の芸術鑑賞能力の向上に繋がります。

『企画名・本公演メインプログラム』

令和元年度・令和6年度 ～ 世界の名曲で拍子とリズムをマスターしよう！ ～

ストラヴィンスキー作曲 バレエ組曲「火の鳥」（1919年版）

令和2年度 『踊る！大管弦楽団』 ～ 踊りを通して世界の文化にふれよう ～

ファリャ作曲 バレエ音楽「三角帽子」 ※新型コロナウイルス感染予防のためプログラム変更

令和3年度 『情景描写』 ～ 情景を心に浮かべ想像しながら聴いてみましょう ～

グリーグ作曲 音楽物語「ペール・ギュント」 ※令和7年度再演

令和4年度 ～ 踊りの音楽を通して世界の文化に触れよう ～

バーンスタイン作曲 「ウェスト・サイド・ストーリー」セレクション

令和5年度 ～ オーケストラで聴く音楽の色彩レシピ 喜びと哀しみ ～

ドヴォルザーク作曲 序曲「謝肉祭」

令和7年度「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」

『物語のあるオーケストラ音楽』

～ 物語の情景を思い浮かべながら聴いてみよう ～

ワークショップ

< 鑑賞指導 >

『ドレミのいろは』

本公演を100倍楽しむ！ための「聴き方」を学びます

「ドレミファソラシド」の呼び方が国によって異なるなど、「音の構成」や、色々な「音階」を分かりやすく説明します。

『音楽の三つの大切な柱』

これを知ると色々なジャンルの音楽が楽しくなります！

音楽は『三つの大切な柱』で成り立っていることを演奏を交えながら説明します。それぞれの役割やその重なり、進行する仕組みを感じてもらいます。また、「リズム」と同様に大切な拍子について、色々な拍子の演奏を通してその違いや同じ拍子でもテンポや作曲家の個性で音楽の雰囲気が大きく異なる事を感じてもらいます。



※色々な拍子の曲を聴いて違いを感じます

< 実技指導 >

プロオーケストラとの共演という貴重な体験を充実したものにします。

『指揮体験』

- ・「お手本DVD」を観て拍子やリズムを説明し、指揮体験のイメージを持ってもらいます。
- ・ピアノと弦楽器等を指揮して、本公演でオーケストラを指揮する練習を行います。
- ・「お手本DVD」を実施校へ貸与し、本公演での指揮体験に向け練習を進めてもらいます。

『打楽器共演』

- ・共演曲映像を観てもらい共演のイメージを膨らませてもらいます。
- ・基本的なリズムやその進行を分かりやすく説明し共演の練習をします。
- ・本公演での共演に向け練習を進めてもらいます。
- ・学校にある楽器の他に身近な物を楽器に見立てて演奏します。



※指揮体験お手本DVD



※映像に合わせて打楽器共演の練習

♪本公演

指揮 = 平川 範幸



司会 = 西 けいこ



管弦楽 = 九州交響楽団



<プログラム>

物語をもとに作られた作品をプログラム。

分かりやすいあらすじ解説を交えることで物語を想像しながら聴くことができ、
子どもたちの豊かな感性を育みます。

♪ = 児童生徒共演プログラム

1. チャイコフスキー作曲 バレエ音楽「くるみ割り人形」より 小序曲

クリスマスイヴの夜くるみ割り人形をプレゼントされた少女クララが夢の中で
おとぎの国へと旅をする物語。

2. チャイコフスキー作曲 バレエ音楽「くるみ割り人形」より 金平糖の踊り

夢の中でクララは美しい王子に姿を変えたくるみ割り人形とお菓子の国へと辿り着く。
金平糖の精が二人を出迎えお菓子の国の饗宴が始まる。

3. 【楽器紹介】山本和彦編 フォークダンスメドレー

マイムマイム(イスラエル民謡)～オクホマミキサー(アメリカ民謡)

～ジェンカ(フィンランド民謡)

当楽団がオリジナル編曲した楽器紹介曲で、
オーケストラで使用する楽器やその特徴を紹介します。



※世界の民謡にのせて
オーケストラの楽器を紹介

4. 【指揮体験】モーツァルト作曲 歌劇「フィガロの結婚」序曲の冒頭部分 ♪

主人公フィガロが、フィガロが仕える伯爵とフィガロの花嫁スザンナをめぐる恋愛物語。
冒頭部分でオーケストラを指揮体験します。



※指揮者による指揮指導



※オーケストラの指揮体験

5. メンデルスゾーン作曲 劇付随音楽「真夏の夜の夢」より 結婚行進曲

シェイクスピアの戯曲が元になった若い男女4人と妖精が繰り広げるドタバタ喜劇。

6. 【打楽器共演】エルナンデス作曲 エル・クバンチェロ ♪

ラテン音楽を代表する作品。
当楽団オリジナル編曲でオーケストラと共演。



※打楽器でオーケストラと共演

7. 西田紘子構成

グリーグ作曲 音楽物語「ペール・ギュント」

第1幕への前奏曲の一部分～「イングリッドの嘆き」～「山の魔王の宮殿にて」
～「オーセの死」～「朝」～「ペール・ギュントの帰郷」～「ソルヴェイグの歌」
主人公ペール・ギュントが奇想天外な旅と冒険をして、
最後は年老いて故郷に戻って人生を終えるまでの波乱万丈の生涯を描いた物語。



アンコール オーケストラの演奏で校歌合唱 ほか ♪



※オーケストラの伴奏で校歌合唱々



別添No.2【挿絵】 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先

No.2

【公演団体名

公益財団法人九州交響楽団

】

西田紘子構成 グリーグ作曲 音楽物語「パール・ギェント」
 主人公パール・ギェントが奇想天外な旅と冒険をして、
 最後は年老いて故郷に戻って人生を終えるまでの波乱万丈の生涯を描いた物語。

【物語の理解を深めるために挿絵(B1サイズのパネルで紹介)】



「♪イングリッドの嘆き」
 ～ 冷たいパールと嘆くイングリッド



「♪山の魔王の宮殿にて」
 ～ 王様と妖精たち、トロルに噛まれるパール



「♪オーセの死」
 ～ 寝こむ母オーセと看病するパール



「♪朝」
 ～ 砂漠での夜明けの情景



「♪パール・ギェントの帰郷」
 ～ 難破船と溺れるパール



「♪ソルヴェイグの歌」
 ～ ソルヴェイグの歌に癒されるパール

音楽物語
 「パール・ギェント」
 挿絵(イメージ)

※別添 No. 3 【出演予定メンバー】

桂冠コンサートマスター

ソロコンサートマスター

コンサートマスター

アソシエートコンサートマスター



豊嶋 泰嗣



扇谷 泰朋



西本 幸弘



原 雅道

第1 ヴァイオリン



有吉 幸乃 飯田 拓斗 大山 佳織 小田 葉月 佐藤 仁美 樽見 かおり 葉石 真衣 李 軍

第2 ヴァイオリン



阿部 幸奈 荒川 友美子 小野本 福子 榊 裕子 貞国 みどり 佐藤 美和 竹下 芳乃 永田 由美 南 奈菜 ◎山下大樹

ヴィオラ



黒川 律子

猿渡 友美恵

田邊 元和

橋本 和樹

◎細川 泉

矢島 千愛

ブライアン・ルー

チェロ



飯塚 雅史

清水 潔子

白水 大地

鈴木 淳

宮田 浩久

◎山本 直輝

コントラバス



井上 貴裕

竹本 規矩也

皆川 直輝

山本 和彦

フルート



◎大村 友樹



八木ちはる

オーボエ



◎佐藤 太一



徳山 奈美



斐 紗蘭

クラリネット



荒木 こずえ



◎宇根 康一郎



松本 努

ファゴット



草野 雅行



埜口 浩之

ホルン



木村 睦美



佐々木 悠子



瀬尾 達也



林 伸行



◎ルーク・ベイカー

◎ = 首席

トランペット



小野本 明弘

トロンボーン

バストロンボーン

チューバ



◎高井 郁花

山下 秀樹



古荘 恭英



鈴木 浩二

ティンパニー&パーカッション



伊藤 拓也



黒川 英之



◎森 洋太



吉永 優香